

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 9 月 22 日 (2005.9.22)

【公表番号】特表 2005-508675 (P2005-508675A)
 【公表日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-014
 【出願番号】特願 2003-518649 (P2003-518649)
 【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 N 1/18

A 4 1 D 13/00

A 6 1 N 1/04

【F I】

A 6 1 N 1/18

A 4 1 D 13/00 C

A 6 1 N 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 2 月 12 日 (2004.2.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者における体重減少のための方法であって：

該患者中の皮下脂質沈着物を位置決めする工程；

該皮下脂質沈着物に近接する、第 1 の皮膚表面を同定する工程；

該患者中に自然に存在する電荷について、該皮下脂質沈着物を通る電流流れ経路を創製する導体を使用する工程；および

該電流流れ経路を、有意な電氣的に誘因される体重減少を生じるに十分な時間維持する工程、を包含し、

ここで、該電流流れ経路が該導体の第 1 部分から該導体の第 2 部分へである、
方法。

【請求項 2】

前記時間が、少なくとも 3 日間の間に、1 日あたり少なくとも 4 時間を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の方法であって、前記電流流れ経路を創製する工程が、前記導体の第 1 部分を適用する工程であって、該導体が、前記第 1 の皮膚表面の第 1 皮膚表面領域に直接接触する低抵抗の電氣的導電性材料を含む、工程、および前記導体の第 2 部分を、該第 1 の皮膚表面の第 2 皮膚表面領域に適用する工程を包含し、その結果、該導体が該第 1 皮膚表面領域から該第 2 皮膚表面領域への電氣的導電性経路を提供し、そしてここで、該電流流れ経路の電流が、該患者の組織において自然に存在するイオンの形態であり、そしてここで、該電流流れ経路が該導体の第 1 部分から該導体の第 2 部分へである、方法。

【請求項 4】

前記導体が、平方インチあたり 10,000 オームより低い抵抗を有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の方法であって、前記導体が、該導体の使用の間に、該導体を横切って存在する電圧を、任意の方向で約 0.5 V 未満に制限するのに十分な低抵抗を有する、方法。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の方法であって、ここで、前記第 1 の皮膚表面が前記患者において骨に近位であり、該骨は第 1 末端および第 2 末端を含み、そしてここで、該導体が該骨の第 1 末端に近位の該第 1 の皮膚表面内の第 1 皮膚表面領域から、該骨の第 2 末端に近位の該第 1 の皮膚表面内の第 2 皮膚表面領域への電流流れ経路を引き起こすよう配置される、方法。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の方法であって、該方法はさらに、以下の工程：

前記患者中の、第 2 の皮下脂肪沈着物を位置決めする工程；

該第 2 の皮下脂質沈着物に近接する、第 2 皮膚表面を同定する工程；および

該患者において自然に存在する第 2 の電荷に対して、該第 2 の皮下脂質沈着物を通る第 2 の電流流れ経路を創製するために、第 2 導体を使用する工程であって；ここで、該第 1 皮膚表面が第 1 の骨の近位にあり、該第 2 皮膚表面が第 2 の骨の近位にあり、該第 1 骨が骨関節で該第 2 骨と接続され、該第 1 導体が該第 1 骨および該骨関節の近位に配置され、該第 2 導体が該第 2 骨および該骨関節の近位に配置され、そして該第 1 導体および該第 2 導体が絶縁体により互いから分離されている、工程、

を包含する、方法。

【請求項 8】

前記導体に過度の電流が印可されない、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記導体が液体として前記第 1 皮膚表面に塗布される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記液体が乾燥して前記導体を形成する、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記導体が、以下の少なくとも 1 つとして販売および売買される、請求項 9 に記載の方法：

a. 重量減少物質、

b. 前記第 1 皮膚表面の形状を形成するための物質、

c. フィットネス物質、

d. 筋肉緊張物質、

e. 脂肪燃焼物質、

f. 脂肪沈着物を低減する物質。

【請求項 12】

患者の体重を減少するための衣服であって：

該患者の第 1 の皮膚表面に直接接触して配置されるように適合され、そして該患者中に自然に存在するイオンのイオン電流を流すように適合される導体であって、ここで、該導体が、皮下脂肪沈着物に近位に位置付けられるように適合される、導体を備える、衣服。

【請求項 13】

請求項 12 に記載の衣服であって、該衣服がさらに支持部分を備え、ここで、該支持部分が、前記皮下脂肪沈着物に近位に前記患者の第 1 の皮膚表面と直接接触して前記導体を維持するように適合される、衣服。

【請求項 14】

請求項 13 の衣服であって、ここで、前記導体が前記支持部分に移動可能に取り付けられるように適合され、その結果該導体は前記皮下脂肪沈着物の近位に位置付けられ、そして骨関節に近位に配置されることを避けるように再配置され得る、衣服。

【請求項 15】

請求項 12 に記載の衣服であって、ここで、前記導体は、該導体が前記患者で使用される場合に、該導体を横切って約 0.5 V 未満を発生するように適合される低抵抗の電氣的導

電性材料を含み、ここで、該導体が該導体の第 1 部分から該導体の第 2 部分にイオン性電流を流させるように適合される、衣服。

【請求項 16】

前記導体が、平方インチあたり 10,000 オームより小さい抵抗を有する、請求項 15 に記載の衣服。

【請求項 17】

請求項 12 に記載の衣服であって、ここで、前記第 1 の皮膚表面が前記患者における骨に近位の皮膚表面を含み、該骨が第 1 末端および第 2 末端を含み、そしてここで、該導体が、該骨の第 1 末端に近位の該第 1 の皮膚表面内の第 1 皮膚領域から、該骨の第 2 末端に近位の該第 1 の皮膚表面内の第 2 皮膚領域への電流流れ経路を創製するために配置されるように適合される、衣服。

【請求項 18】

請求項 12 に記載の衣服であって、該衣服がさらに、以下：

絶縁体；および

第 2 導体であって、前記患者の第 2 皮膚表面と直接接触して配置されるように適合され、そして該患者中に自然に存在する第 2 の電荷に対して、第 2 皮下脂肪沈着物を通して第 2 電流流れ経路を創製するように適合される導体、を備え、

ここで、前記第 1 導体および該第 2 導体が該絶縁体によって分離され、その結果、該絶縁体が該第 1 電流流れ経路を該第 2 電流流れ経路から絶縁する、衣服。

【請求項 19】

請求項 18 に記載の衣服であって、ここで、前記第 1 の皮膚表面は第 1 の骨に近位であり、前記第 2 皮膚表面が第 2 の骨に近位であり、そして該第 1 の骨が骨関節で該第 2 の骨に接続され、そしてここで前記絶縁体が該骨関節に近位に配置されるように適合される、衣服。

【請求項 20】

請求項 19 に記載の衣服であって、ここで、前記絶縁体が、前記骨関節に近位に配置されるように適合される衣服領域中の該衣服の皮膚接触表面に沿って位置付けられる、衣服。

【請求項 21】

請求項 18 に記載の衣服であって、ここで、前記絶縁体が、第 3 の皮膚表面に近位に配置されるように適合され、該第 3 の皮膚表面が前記第 1 導体とも前記第 2 導体とも接触しない、衣服。

【請求項 22】

前記絶縁体が、前記第 1 導体または前記第 2 導体のいずれかよりも実質的に小さい、請求項 21 に記載の衣服。

【請求項 23】

前記絶縁体が、約 12 mm の幅で前記第 1 導体と前記第 2 導体とを分離するように適合される、請求項 18 に記載の衣服。

【請求項 24】

前記絶縁体が、平方インチあたり少なくとも 10,000 オームの抵抗を有する、請求項 18 に記載の衣服。

【請求項 25】

請求項 18 に記載の衣服であって、ここで、該衣服が前記第 1 導体および前記第 2 導体を含む複数の導体、ならびに複数の絶縁体を含み、ここで、該複数の導体が全体的に、前記第 1 皮下脂肪沈着物および前記第 2 皮下脂肪沈着物を含む皮下脂肪沈着物の上に配置されるように適合され、ここで、該複数の絶縁体が各々、該複数の導体の 2 つ以上の間にギャップを提供するように適合され、該ギャップの各々が前記患者の中心部分から該患者の四肢の遠位末端へと外側に延びる方向で、約 6 ~ 18 インチ毎に存在する、衣服。

【請求項 26】

前記複数の絶縁体が前記患者において複数の骨関節の上に配置されるように適合される、請求項 25 に記載の衣服。

【請求項 27】

前記導体が、実質的な、電氣的に誘因される体重減少を引き起こすのに十分な時間の間、適用されるように適合される、請求項 12 に記載の衣服。

【請求項 28】

前記時間が、少なくとも 3 日間、1 日あたり少なくとも 4 時間を含む、請求項 27 に記載の衣服。

【請求項 29】

請求項 12 に記載に衣服であって、ここで、前記患者が、中心部分、および該中心部分から四肢の遠位末端へと延びる四肢を含み、そして前記第 1 の皮膚表面が該中心部分により近い第 1 部分から、該中心部分からより遠くかつ該遠位末端により近い第 2 部分へと延び、そしてここで、該導体が該患者中に自然に存在する電氣的勾配を取り囲む、衣服。

【請求項 30】

前記導体が、可撓性の布様材料を含む、請求項 12 に記載の衣服。

【請求項 31】

前記導体が、銀を含む、請求項 12 に記載の衣服。

【請求項 32】

以下の少なくとも 1 つとして販売および売買される、請求項 12 に記載の衣服：

- a . 体重減少デバイス、
- b . 体重減少衣服、
- c . フィットネス衣服、
- d . 筋肉緊張デバイス、
- e . 脂肪燃焼デバイス、
- f . 脂質沈着物を低減するデバイス。